

蚊遣り #2

・蚊遣りの中に灰を敷き、その上に火をつけた蚊取り線香を置いてお使いください。

・新しい灰は空気をたくさん含んで柔らかく線香が沈んで火が消えてしまうことがあります。その場合は、灰をへらなどでほんの少し押し固めてからお使いください。蚊取り線香数枚分の灰が溜まれば沈まなくなります。

・途中で火を消したいときは、線香を消したいところで折り取るか、火の着いた部分を灰の中にしっかり埋めてください。火の着いた部分が蚊遣りの外にこぼれないよう十分にご注意ください。火事の原因となります。

・この蚊遣りは鑄込んだ鉄を茶渋で煮込み蜜蝋を塗布しただけのものです。水気によつて錆びます。錆びてもご使用に障りはありませんが、錆が手や衣服、畳などに付くことがあります。ご注意ください。錆を防ぐには水気から遠ざけ、濡れたらすぐに拭き取って乾燥させてください。

・無垢の鑄鉄なので若干ガタつくことがあります。ご使用に障りはないのでご容赦ください。脚先まで硬い砂肌なので置いたところに傷が付くことがあります。傷が気になるものの上には置かないでください。

火の用心

素材 鑄鉄、茶渋、蜜蝋

産地 岩手県水沢

製造 及富 

制作 東屋 

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お手数ですが左記までご連絡ください。お手入れ、お直しなども承ります。